

アジア国際社会福祉研究所 kara

No.41 2022.5.13

編集・発行責任者 戸塚 法子

アジア太平洋地域の人材育成に貢献しています！

2022年度VRプログラムにアジア5か国から6名の応募がありました

アジア国際社会福祉研究所は2022年度、第7期ビジティング・リサーチャー（VR）論博プログラム（奨学金付き）について、4月1日に募集を開始し、5月10日に応募を締め切りました。例年通り、募集領域は国際ソーシャルワークと仏教ソーシャルワークでした。世界各国から高い関心が寄せられ、アジア5か国から総計6名の応募をいただきました。

このプログラムの当初からの目的はアジア圏域をはじめとする国々のソーシャルワーク大学等の教員・研究者の養成ニーズに応えることです。アジアの大学等に所属する教員・研究者を当研究所に最長2年間、奨学金付きでVRとしてお迎えし、その間に論文を完成していただきます。完成し、履修を終えたVRは、淑徳大学大学院に論文博士の申請者として推薦・紹介されます。論文の審査は淑徳大学大学院総合福祉研究科が行い、合格したVRには博士号（社会福祉学）が授与されます。これまで、3名の研究者が当プログラムにて博士号を取得されています。

コロナ禍での来日も想定される場所ですが、十分な感染防止対策を講じながら、引き続き、アジア圏域を中心とした国々のソーシャルワーク教育機関の期待とニーズに応えるべく、また学内外の様々な方々のお力添えもいただきながら貢献してまいります。

◆アジア国際社会福祉研究所のニュースは当研究所のホームページよりご覧いただけます。

<https://www.shukutoku.ac.jp/university/facilities/asiancenter/>

◆淑徳大学内ではSナビにて月1回程度配布されます。